

千葉市みかんの会

チームオレンジ班通信

No.4



千葉市みかんの会チームオレンジ班では、本人の声を叶える活動を推進しています。今回のチームオレンジ班通信では、本人の声をもとに開催した外出企画を2つご紹介します。

「千葉港をめぐる観光船と一緒にのりませんか!!」開催

～参加者16名:本人4名、家族3名、スタッフ9名～



チームオレンジ班は、2021年10月、12月、2022年3月に「本人ミーティング(★)」を開催しました。参加したご本人から「外出」に関するお話があり、一人では行けない、行かない外出もみんなと一緒になら行きたいとの声から、このイベントを企画し、2022年6月に実現させることができました。ここではその時の様子をご紹介します。

★「本人ミーティング」とは

認知症ご本人やそのご家族が、それぞれ日頃感じていることを自由に語り合う交流の場です。チームオレンジ班は、本人ミーティングの意義と可能性を、今後も皆様に発信していきます!



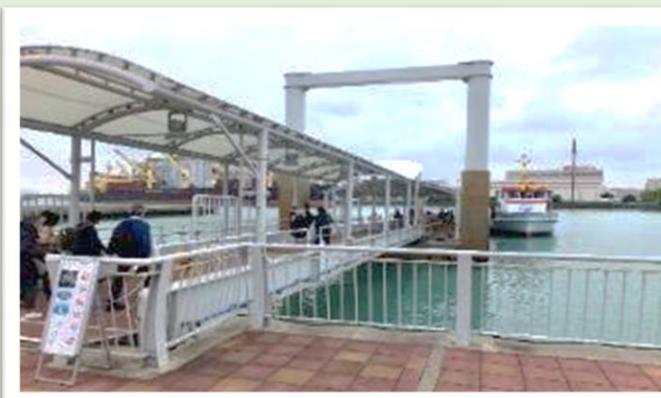
ご本人の言葉

- 🗣️なんかこういう一緒に出かけるのいいよね。
- 🗣️楽しいねえ。🗣️企画してくれてありがとう。



ご家族の言葉

- 🗣️自分だけ来てもいいのか迷ったけど、来て良かった。明るい気持ちになった。
- 🗣️二人で出かけることはあんまりないから、みなさんと来ることができてうれしい。



スタッフの思い・言葉

- 🗣️本人の声から実現出来たことが良かった。
- 🗣️支援ではなく、「一緒に」というものを増やしていけるといいと思う。



「縄文時代にタイムスリップ・



加曽利貝塚へご一緒しませんか!!」開催

～参加者24名:本人7名、家族4名、スタッフ13名～

チームオレンジ班は、2022年10月12日に2回目の外出企画「加曽利貝塚ツアー」を開催。この企画も本人ミーティングがきっかけで決まった企画です。ご本人が事前に下調べをされ、その内容をもとに当日のスケジュールを考えました。そして、当日は参加者みんなが「縄文時代ツアー」を満喫しました。

ご本人の言葉

🗣️ 認知症なのは自分だけじゃないんだなって、あらためてわかる場でもあるんだよね。

🗣️ 自分もそうだったけど、閉じこもっている人にもこの活動が届けばいいな。

🗣️ 知っている人がいてうれしい。自分の居場所かなと思える。

🗣️ みんな元気になったんじゃない？ 僕もすごく楽しかった。やっぱり一人じゃなくてみんなで行くのはいいね。



ご家族の思い・言葉

🗣️ 他の方の事情を聞いた。お互いに辛い時は助け合おうと連絡先を交換できた。

🗣️ 行っていいのかなと思いつつ参加しました。家のことで色々あったのですが、とても元気をもらえました。

🗣️ こういう機会がないと出かけられない。また誘って欲しい。本当にありがとう。



私たちチームオレンジ班は、ご本人の言葉をヒントに“認知症になっても安心して暮らせるまちづくり”を推進していきたいと思っています。次回は認知症カフェでの「本人ミーティング」を開催する予定です。ご興味のある方は、下記までご連絡ください！

🗣️ お問い合わせ先 🗣️ 千葉市地域包括ケア推進課 TEL:043-245-5267
「千葉市みかんの会」は、千葉市あんしんケアセンターなど千葉市に在籍する認知症地域支援推進員などを構成員とする千葉市の認知症施策を推進する団体です。